

大型クラゲ情報

青森県農林水産部水産局水産振興課
 八戸・むつ・鱒ヶ沢水産事務所
 青森地方水産業改良普及所
 (地独)青森県産業技術センター
 水産総合研究所

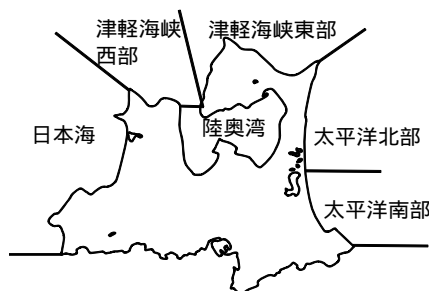
年明け以降、全域で大幅に減少

(1) 県内の出現状況 (水産振興課・各水産事務所・普及所調べ、1月14日現在)

- ・県内各海域の定置網等への入網状況は下表のとおり。
- ・全域で年明け以降、出現個数、出現報告数とも大幅に減少しています。1月上旬は日本海を除き、ほとんどが100個未満となっていますが、ここ数日は全海域とも100個未満となっています。
- ・傘の大きさは50cm前後が主となっています。縮んで堅くなった個体がほとんどですが、依然として活力のある個体も日本海で確認されています。
- ・波浪等により少量でも出現が続くものと思われるので注意が必要です。

表 大型クラゲの出現状況 (定置網等の1ヶ統あたりの入網数)

日付	海域	入網数
1月4日	日本海	25 ~ 700
"	太平洋北部	30
1月5日	日本海	25 ~ 400
"	太平洋南部	30 ~ 50
1月7日	日本海	25 ~ 100
1月12日	日本海	2 ~ 15
1月6日 ~ 14日	太平洋南部	30 ~ 50



(2) 全国の出現状況 (漁業情報サービスセンター (JAFIC) 調べ、1月14日現在)

- ・全国的に年明け以降、まとまった出現はほとんどなく、少量の出現が散発的に見られています。

